

		令和2年度						令和元年度		
		生徒		保護者		全体		生徒	保護者	全体
項目	評価内容	平均	前年比較	平均	前年比較	平均	前年比較	平均	平均	平均
学校・先生	① 私は「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」について知っている。	2.2	↘	2.8	→	2.5	→	2.3	2.8	2.5
	② 学校や学校運営協議会は、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の活動について知らせている。	2.3	↘	2.8	→	2.6	→	2.5	2.8	2.6
	③ 学校は、学校の教育方針などをわかりやすく伝えている。	2.9	↗	3.1	↗	3.0	↗	2.8	2.9	2.9
	④ 先生方は、地域の人材や教材を活用するなど学校・家庭・地域との連携教育に努めている。	3.1	↗	3.1	↗	3.1	↗	3.0	2.9	3.0
	⑤ 先生方は、明るくあいさつを交わしてくれる。	3.0	↘	3.2	↗	3.1	→	3.1	3.1	3.1
	⑥ 先生方は、わかりやすい授業を実践している。	3.2	→	3.0	↗	3.1	→	3.2	2.9	3.1
子ども	⑦ 子どもたちは、地域でよくあいさつをしている。	3.2	→	2.9	↗	3.1	↗	3.2	2.8	3.0
	⑧ 子どもたちは、社会的なルールやマナーが身についている。	2.9	↗	2.9	↗	2.9	↗	2.8	2.8	2.8
	⑨ 子どもたちは、心身を鍛え、たくましく成長している。	3.1	→	3.0	↘	3.1	→	3.1	3.1	3.1
	⑩ 子どもたちは、主体的に学ぼうとする姿勢が身についてきている。	3.0	↗	2.8	→	2.9	→	2.9	2.8	2.9
	⑪ 子どもたちは、協力して学習活動を進めることができる。	3.2	↗	3.0	↗	3.1	↗	3.1	2.9	3.0
	⑫ 子どもたちは、豊かに表現する力が身についてきている。	3.2	↗	2.8	→	3.0	↗	3.1	2.8	2.9
環境	⑬ 学校は、安全・安心に気を配り、環境が整っている。	3.1	→	3.0	↗	3.1	↗	3.1	2.9	3.0
	⑭ 学校は清掃が行き届き、いつもきれいだである。	2.7	↘	2.9	→	2.8	↘	2.8	2.9	2.9
	⑮ 教室や廊下の掲示物は、よく工夫されている。	3.2	↘	3.2	↗	3.2	→	3.3	3.1	3.2
地域とともに	⑯ 学校は地域の方々が参観できる機会を多く設けている。	2.9	↘	2.9	↘	2.9	↘	3.1	3.0	3.0
	⑰ 学校はPTAや地域等の行事に協力的である。	3.2	→	3.1	→	3.2	→	3.2	3.1	3.2
	⑱ 学校は子どもや学校の様子などを地域や家庭に積極的に知らせている。	3.1	↘	3.1	↗	3.1	→	3.2	3.0	3.1
	⑲ 「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」は効果的である。	3.0	↗	2.9	↗	3.0	↗	2.9	2.8	2.8
対象者別総評価平均		2.97	↘	2.97	↗	2.97	↗	2.99	2.91	2.95

前年比較数	↗	7	↗	11	↗	8
	→	5	→	6	→	9
	↘	7	↘	2	↘	2

①、②は本校のキャリア教育の学習で、町内の方が講師として指導をいただいたりしている取組がこのコミュニティースクールを基盤とした活動です。生徒たちには「地域の方」と説明することが多かったので、今後は「コミュニティースクール」の言葉を使っていきます。

⑤に関連して、教職員の対応について生徒・保護者の方々から記述でのご指摘もいただいております。学校としも真摯に受け止め、相互に良好な信頼関係を築いていく努力をしてまいります。

⑥から⑧と⑩から⑬に関しては、授業を含め学校の教育活動を通して生徒の育成に係る項目です。本校の教育目標の「主体的に学ぶ生徒の育成」に関してある程度の成果に繋がっていると捉えます。本校職員は本年度数多くの授業研究会を実施し、新学習指導要領に向けた授業改善に取り組みました。生徒たちが「できた、わかった」の喜びを実感し、そして何よりも希望している進路が叶うように学力を身につけさせることを念頭においてこれからも努めていきます。

⑨については保護者の方々の学校の指導とお子様への願いと捉えています。学習や様々な活動の中で「厳しく指導し、優しく褒めて」、生徒たちが「たくましく育つ」教育を実践していきたいと考えます。また、ここでの「厳しく」は、心身に過度のストレスを与えるものではありません。個々の生徒の現状から一つまたは二つ上の成果を目標とさせ、自らの課題を改善したり、持っている能力をより向上させたりすることに自分の意志と力で努力していくよう促していきます。その中で、我慢やルールを守るといった自制心と、努力を続ける忍耐力を実感を通して身につけさせたいと考えています。取組の途中では叱咤激励もしますが、達成した時には、たくさん褒めて共に喜び合いたいと願っています。

⑭、⑮に関連して、生徒・保護者の方々から記述で校舎施設の老朽化やカビについて御指摘がありました。校舎は既に大規模改修が必要な状態ですが、予算の関係上、部分的な補修しかできておりません。生徒の学習環境や健康面を考え、即時対応が可能な低予算については引き続き行っていきます。

⑯、⑰については、感染症予防対策を手探りで模索しながらのことから学校行事、PTA活動の多くを「縮小」「中止」しました。次年度はワクチンの広がりも予想されますが、16歳未満は接種対象外であり、引き続き本年度と同様に校内での感染予防が求められます。しかし、本年度のノウハウをもとにより安全・安心な「参加の機会」を検討し実施していきたいと考えます。